

社会福祉学科・社会福祉子ども学科

2023年度 ホームカミングデー

概要

日時:2023年10月29日(日) 13:00~15:00

会場:教育研修センター棟 305 研修ホール

内容:—開会—

★開会の言葉

★公演「児童養護施設から見た子どもと家族」(大塚 斉 教授)

★参加者交流

★閉会の言葉

—閉会—

参加人数

25名(卒業生10名、在学生3名、教員12名)

参加者の感想

<講演会について>

★非常に勉強になりました。今回の講演会では、虐待が起こった背景、保護者の状況、日本の育児に関する問題について学べたと共に考えさせられた良いきっかけになりました。特に、離婚、貧困、精神疾患が育児を行う上で様々な弊害を与え、虐待につながるという学びが印象に残りました。

★大塚先生のおっしゃる「私たちがどのような社会を望むのか」を考えている人はそういないのではないかと思います。そもそも大塚先生や県立大学の先生方のお話を聞いたことのない人の方が多いのかなと思うと、今回の講義も貴重なお話だった。

★講演、とても興味深く伺いました。性別役割分担、日本に住む外国人への支援の薄さなどなど、社会課題がすべてリンクしていると感じました。それが子どもたちの育ちに影響を与えていることを改めて考えさせられました。悪循環を断てるようにするために適切な介入がなされることが当たり前ですが大切と感じます。

★普段はお聞きできない貴重な話が聞け、面白かったです。

★トゲトゲしい子ども達も、困っているんだな、と思うと、講演を思い出し、「ホッ」とする機会、場所を作ろうと思いました。

<今後に向けた要望>

★今年のような企画を継続していただけると嬉しいです。

★また学びの機会を頂けたら嬉しいです。

★今後も継続してください

★交流会も有意義でした。

